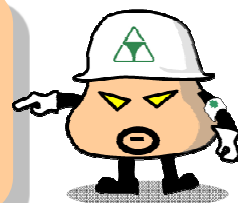


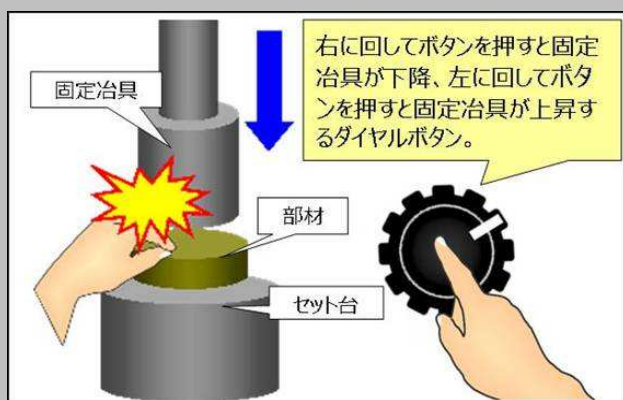
労働災害事例

お疲れ様です。

年度が替わり、暖かくなり、何かとバタバタしているのではないかな？ そんな時こそケガに注意！
そこで昨年度の災害事例をピックアップしてみた。災害事例をもとに自分の職場で同様のことは
ないか、気をつけるべきことはないか、改めて考えてみるのぢゃ！



ボタン操作を誤り 切断



【災害状況】

設備のセット台に部材を固定しようとしていた。セット台に部材を乗せ、ダイヤルボタンのダイヤルを右に回しボタンを押すと固定治具が下降し、部材を固定させる。この時は部材の安定が悪かったため、一旦取り外そうと左手を添えた状態で、固定治具を上昇させようとした。しかし、操作を誤り下降させてしまったため、左手人差し指が部材と固定治具に挟まれ、第二関節付近を切断した。

間違えやすい設備操作があれば改善が必要です。

倒れそうになった送風機。とっさに手を出し指を巻き込まれ 開放骨折

【災害状況】

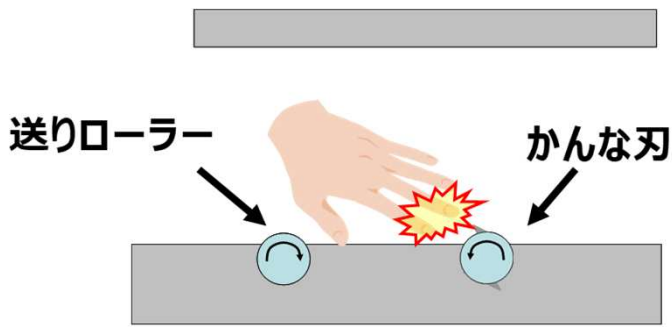
容器乾燥のため送風機のスイッチを入れた際、送風機が後向きに倒れそうになった。とっさに手を出したところ、プロペラ回転部に右手中指が巻き込まれてしまい、第一関節付近を開放骨折（ほぼ切断という状態です）した。

送風機は設備から取り外したものに固定台を取り付け改良したもの。角度調整するために角材をかませていたため安定が悪く、回転部もむき出しになっており、安全なものではなかった。



回転部のむき出しや、正しい使用方法でない設備があれば、

機械を止めないまま手を入れてしまい、かな刃回転部に巻き込まれ 切断



【災害状況】

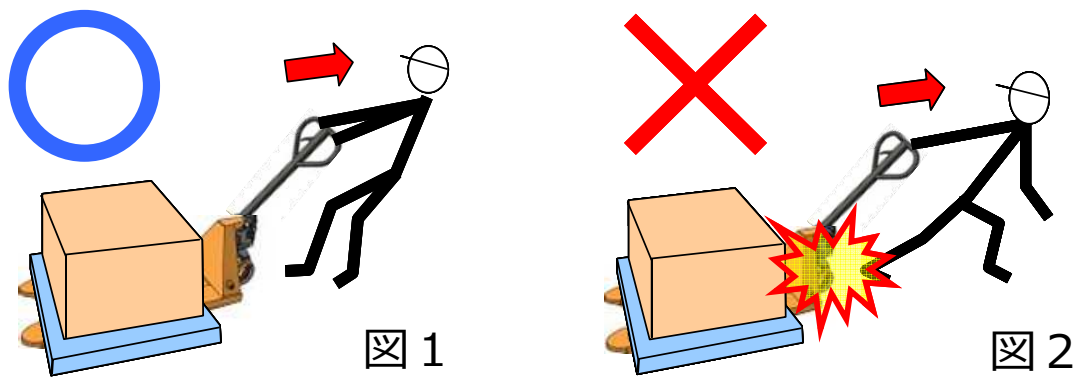
木材を削る自動かな機で、設備異常が発生したため、その原因を探していた際、誤ってスイッチを入れた状態で設備内部に手を入れてしまった。そして、かな刃回転部に右手中指を巻き込まれ指先を切断。忙しかったこともあり焦りがあったことで誤った行動をしてしまった。

焦りは禁物！急いでいる時でも落ち着いて！

ハンドリフトを横向きに引っ張り 骨折

【災害状況】

パレットからハンドリフトを引き抜く際は、ハンドルを両手で持ち、後ろ歩きするように引き抜かなければならない（図1）が、焦っていたため片手で引き抜こうとした。（図2）横向きの体勢で右手で引っ張ったため、引き抜いた際に車輪が右足に乗り上げ、安全靴は履いていたが右足小指を骨折した。※ほとんどの安全靴は小指までカバーされていないタイプです。



ハンドリフトで足の小指を骨折する災害は毎年発生しています！

※安全衛生川柳を募集しています。詳しくはトコトコランドをご覧ください。

★今月の安全衛生川柳～今月は3作品紹介します♪

「危険かも」思った時は、要報告
危ないよ その一言が 事故なくす
ついついが 遂にその身を 傷つける

滋賀支店 スタッフさんの作品
阪神支店 スタッフさんの作品
関東支店 スタッフさんの作品